



2023年度

いちごぐみ



クラスだより

敦賀教会幼稚園

園長 有風史季

4月28日発行

執筆者 吉野とむみ

柔らかな日差しが差し込む気持ちのよい春を迎えました。いちご組に8人の子どもたちを迎えました。新しい出会いに心から感謝です。幼稚園に通い始めて早くも3週間が経ちました。泣いたり不安そうな表情をしていた子も、新しい環境に慣れ、好きな遊びを見つける中で、かわいい笑顔を見せてくれる時間が増えています。子どもたちが安心して過ごせるように心がけていきたいと思ひます。



☆1日の様子☆

登園し、持ち物の片付けやこひつりシートを貼った後には、ままごとや電車・レゴ等それぞれ好きな遊びを楽しんでいます。寂しさから涙が出てしまう時もありますが、教師と一緒に過ごしたりお友達の様子を見ることで気持ちが切り替わり次第に笑顔で遊び始めます。

全員が登園するとみんなの顔が見えるようにサークルになり朝のお集まりをします。挨拶を交わし、礼拝を守ります。お祈りや賛美歌は神様とお話しする事。教師の真似をしてお祈りしようしたり、賛美歌も少しづつ覚え口ずさもうとしてみたりしています。その後は、好きな遊びやカリキュラムにそったその日の保育プログラムを楽しみます。おいしい会食を食べ、お腹が満たされた後は、お昼寝をします。たっぷり遊んで疲れている子ども達は、落ち着いて眠りについています。幼稚園が楽しく過ごせる場所となるように一人一人の思いを受け止めつつ、見守っていきたく思います。初めての事の連続で心も身体も疲れていると思ひます。ご家庭では心を解放し、ゆくりと過ごし、旧頑張った子どもたちをしっかりほめてあげてくださいね♡

礼拝

毎週月曜日には幼稚園のお友達・先生方みんなと一緒に礼拝を守り、お部屋では毎日礼拝を守ります。目には見えない神様を心の中で想像し思い浮かべるために目を閉じ、今からお話ししようとしていることが神様に分かるように、手を組みます。子どもたちはどんな神様を想像しているのでしょうか？ またお祈りの最後に「アーメン」と言いますが、「私も同じ気持ちです」という意味です。いつも私たちを明るく照らし、楽しくた事も世帯しかった事も悲しい事も... なんでも受け止めて下さる神様に感謝の気持ちを持って、素直な気持ちで子ども達と一緒に祈りたいと思ひます。

★お願い★

- ・午睡時のシーツ・タオルケットは2週間に1度持ち帰ります。洗濯していただき月曜日にお持たせ下さい。
- ・ゴミ袋に直接ゴミとマスクを入れて下さい。子ども達が自分でリュックから出し入れしています。(中着のひもをリボン結びをしていたり、ビニール袋に入っていると扱いにくい様子がありません)
- ・思い切りのびのびと石少場で遊んだら、自分で会食を食べる姿が頼もしいです！毎日汚れても良い服装で登園してください。

1年間 よろしくお願ひします!!

いちご組の子どもたちと元氣いっぱい、笑顔いっぱい楽しい幼稚園生活にしたいと思ひます。嬉しいことも悲しいことも分かち合ひながら、色々な事に挑戦してみようという気持ちを伝え、できたらの喜びが感じられるように見守りたいと思ひます。お気づきの点や不明な点がありましたら、お気軽に声を掛けていただくのは幸いです。保護者の方と一緒に子どもたちの成長を喜んでいきたいと思ひます。至らない点もあると思ひますが、丁寧な保育を心がけて参ります。どうぞよろしくお願ひします。 吉野とむみ

可愛い子どもたちとの出会いに感謝いたします。毎日が喜びいっぱい笑顔いっぱい過ごすようにひとりひとりに寄り添っていきたくと思ひます。たくさん遊びましょね♡ 宜しくお願ひ致します。 伊藤 三恵